

教 育 民 生 常 任 委 員 会 報 告 書

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和2年12月10日(木) 午前9時30分 ~ 午前11時30分			
会 議 場 所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出 席 者 数	委員 5名のうち出席者 5名			
出 席 委 員	委 員 長	中 屋 康	委 員	岩 井 優之介
	副委員長	村 井 眞菜	委 員	酒 井 祥成
	委 員	緒 方 正綱	委 員	
説 明 者	教 育 長	山 脇 光章	生涯学習課	課 長 林 瑞穂
付 議 事 件	1. 陳情第1-22号 四万十町に人工芝の多目的グラウンド建設を求める要望書の継続審査について			
	2. 陳情第2-6号 「妊産婦医療費助成制度創設」を求める陳情書審査について			
	3. 陳情第2-8号 「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定でなく、			
	教育の質を保障するため教職員の長時間過重労働解消を求める陳情			
審 査 ・ 調 査	[審査の結果]			
	1. 教育委員会から窪川高校グラウンドを利用しての建設用地について、県(高校側)			
	への打診内容、町としての要望に対する現在の考え方を聞く。			
	窪川高校グラウンドに併設利用することについては、学校教育の一環として考			
	えていくなら条件が整えば可能だが、2面コート整備、予算の獲得面からして			
	ハードルは高いとの回答。他に、県の産業振興計画に乗せて「高知県スポーツ			
	推進交付金」の制度があるが、施策の意図とするスポーツを通じた経済・地域			
	の活性化に資する様々な事業計画が必要で、町と即対応できる条件下にないと			
	の説明を受け、委員会として、なお審査の必要ありとし、継続審査とした。			
	2. 陳情の意図として、「妊産婦医療助成費制度」高知県にも要請されたい、とあ			
	るが、県議会宛については陳情提出を取り下げているのでその取り下げ理由を			
	確認する必要がある。また、本町においては、現在、国の指針に基いて「子育て			
	世代包括支援センター」が開設され、相談事業を強化しており現時点で制度			
	の導入の考えがない旨、前回の常任委員会で健康福祉課長の答弁があったが、			
	なお、執行部に再確認をしておくことが必要との意見を持って継続審査とする			
	ことにした。			
	3. 同様の請願が令和元年6月に付託され採択をしており本陳情についても採択す			
	ることとした。(全員一致)			
報 告 日	令和2年12月10日(木)	委 員 長 署 名	中 屋 康 	